

校 園 長 室 か ら



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和 8 年 6 月 25 日 第 111 号

夢のつづき

昨日の集会で、少しだけドーハの悲劇のお話をしました。そのドーハの悲劇よりもさらにさかのぼります。

釜本邦茂というサッカー選手を知っているでしょうか。日本サッカー会の最初のレジェンド。1968 年のメキシコ五輪で銅メダルを獲得したときの得点王。ちょっと自慢ですが、この釜本選手の関西での引退試合を神戸で見たのです。ちなみに、スタンドはガラガラ。

木村和司という選手は知っていますか。高校生の時、サッカー部の友人が「木村のフリーキックはすごいから、生で見に行こう」と長居競技場まで出かけました。そして、コーナーキックがグワーンと曲がって、あわやゴールインかというシーンを見て感激したのを覚えています。でも、当時のスタンドはガラガラ。そのころの日本サッカーは弱かったのです。お隣の国、韓国には、頑張っ て引き分け。勝ったシーンはあったでしょうか。だから韓国はワールドカップに行くのですが、日本が行けるとはだれも思っていませんでした。

サッカーの解説者がよく言っていました。「国内でサッカーをしてはダメ。可能性のある選手は、本場ヨーロッパに行ってもまれて、そんな選手がたくさん出てきて、初めてワールドカップに行ける」と。

今の日本チームを見ているとすべてがヨーロッパでサッカーしている選手。気がつけばワールドカップに行くことは当たり前になって、最近では 1 次リーグ突破も当然の景色になってきています。

ただ、知っておいてほしいのは、先人の悔しさの上に、今花が咲き始めていること。夢のつづきをしっかりと受け継いでいることがうれしい。

さあ、明日の第三戦。あっ、仕事で見ることができない!!どうする？